

裏妙義 谷急沢右俣 沢登報告

日程： 5/3（祝日/憲法記念日）

天気： くもり

山域： 西上州

ルート：谷急沢右俣遡行 => 登山道下山

メンバー： CL 上茂、SL 石橋、小原、平野直、澤田淳、鶴田、前田、萱野香（記録）

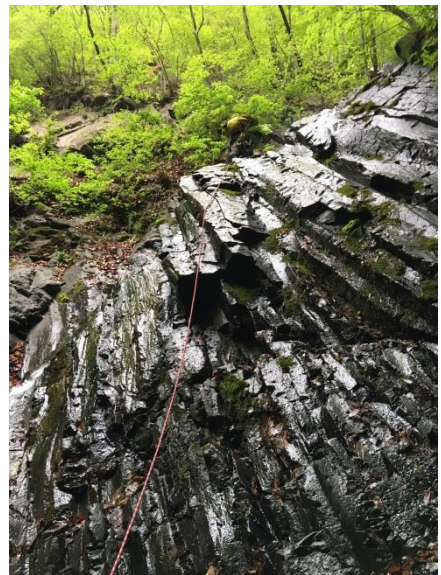
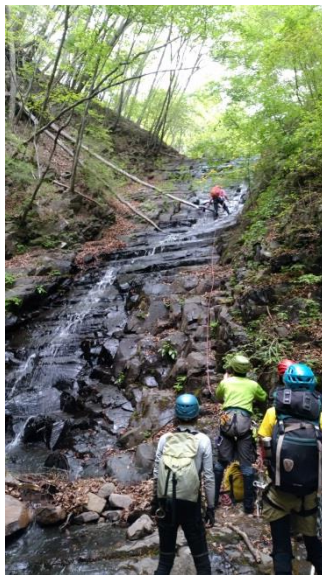
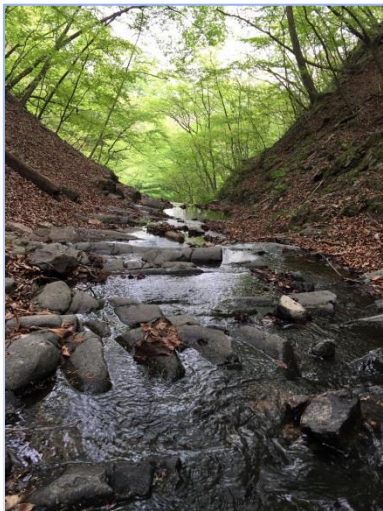
時間： 9：30（国民宿舎出発） 14：00（三方塚～登山道） 16：00（国民宿舎戻り）

【報告】

千葉を4：00過ぎに出発したが、GW3連休の初日とあって早々と渋滞にはまる。国民宿舎へ9：00頃に到着。どうやら、今年の3月いっぱい国民宿舎裏妙義は、閉館となってしまったらしい。残念。本日のメンバーは、女性7名プラス黒一点Tさんだ。ワイワイと沢の支度を整えて出発。



入渓地点が分かりづらい。少し行ったり来たりしてしまっただが、無事に入渓。今季、お初の沢。滑りそうで怖い。みんな水線入りの地図や遡行図を確認しつつどっちに行くべきかを見定め、すいすいと歩き進む。途中振り返ると沢と新緑の木々がなにともし美しい。次々と滝が出てきて面白い。基本的には高巻きはせずに全部登攀できると資料に載っていたので、全部登攀した。落ちたらヤバそうな滝は、ロープを出してもらい、人数も多かったのでそこで時間が掛かったと思われる。最後の詰めの数も全くなく、とても楽しい沢登りだった。



ただし、妙義には沢山のヒルが生息しているらしく、この時期なら大丈夫かと思いついでいたのに、CL が横の沢に入ってヒルを連れて戻ってきた後からは、なんでもヒルの姿に見えてきて「ヒルじゃない?」「ギャー!」って私を含めて何人かは大騒ぎ…

最後の滝を攀じ登り尾根に出たところが、下山の方向の尾根がとてもわかりづらい。今回はベテラン揃いの地図読みのおかげで正しい道を選択ができた。谷と尾根が非常に入り組んでいる難しい地図読み… GPS 上では下山路の尾根の上にはいるはずなのに。一人だったら確実に間違った道を選択していたはず。正しい下山路には、国民宿舎までの道標があったのでその後は安心して下山。皆様、ありがとうございました。